



平成26年度子育て支援者向け研修事業 大規模研修会

地域で支える 子どもの笑顔

保育あり
(事前申し込み)

入場無料

参加者募集
定員150名
締め切り
12月20日(土)
申し込み順
多いときは抽選



子育て
中の人

子育て支援に
関心のある人

生きがいの
発見!

仲間の
発見!

平成27年1月18日(日)

13:30 ~ 16:30 (13:00開場)
枚方市立総合福祉会館

ラポールひらかた 4階 大研修室

「京阪枚方市駅」中央改札口から徒歩5分
できるだけ公共機関をご利用ください。

基調講演「子育て事情の現状と今後の取り組み」

関西大学 人間健康学部教授

山縣 文治

パネルディスカッション (子育て支援者による)

聖徳園「敬愛保育所」園長

三上 美知恵

「ファミリーポートひらかた」センター長

山下 裕美

ナルク枚方拠点 子育て支援活動者

澤田 年江

コメンテーター ナルク本部 常務理事

田中 千鶴子

コーディネーター ナルク枚方拠点 副代表

植本 壽満枝

(敬称略)



山縣 文治先生
(孫の成長に感動)

主催 一般財団法人 こども未来財団 ・ NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ (ナルク)
後援 大阪府 ・ 大阪府社会福祉協議会 ・ 枚方市 ・ 枚方市社会福祉協議会 ・ ひらかた市民活動支援センター

出演者のプロフィール(敬称略、順不同)

基調講演



山縣 文治 (やまがた ふみはる) 1954年、広島県生。1982年、大阪市立大学大学院中退後、同助手。1994年教授。2012年より、関西大学人間健康学部教授、現在に至る。現在、孫の育ちに感動中。主たる著書に、「施設・里親から巣立った子どもたちの自立」(章担当、福村書店、2012)、「住民主体の地域子育て支援」(章担当、明石書店、2013)、「夜間保育と子どもたち」(章担当、北大路書房、2014)他。社会活動としては、日本社会福祉学会理事、家庭養護促進協会副理事長など。

パネリスト

毎日、子育て支援に従事している3人が意見を述べます。



三上 美知恵 (みかみ みちえ) 社会福祉法人聖徳園。香里敬愛保育所・中振敬愛保育所・生野敬愛保育所3園総合園長。40年以上、枚方市において乳幼児の養護、教育に携わり、地域の子育て支援事業に取り組んでいる。地域交流として特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなどの高齢者と保育園児の交流を行っている。2010年4月より社会福祉法人聖徳園理事長職務代行を兼任。



山下 裕美 (やました ひろみ) 「ファミリーポートひらかた」センター長。枚方市出身。私立幼稚園に8年間勤務。結婚退職後は2人の子どもの育児をする中で子育ての課題に直面する。小児病棟の保育士などを経て、2004年からファミリーポートひらかた、2013年からはサプリ村野の広場運営とファミリーサポートセンター事業を受託し、「子育て中のお母さんたちのための居場所づくり」に奮闘中。



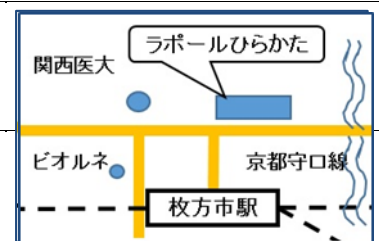
澤田 年江 (さわだ としえ) ナルク枚方拠点。子育て支援グループ『遊びの玉手箱』を立ち上げ土曜日に小学校を訪問し、遊びを通して高齢者が子どもたちと触れ合う活動を12年間続けています。メンバーの特技である腹話術、手品、読み聞かせ絵本、パネルシアター、手作りのブタたたきゲームなどは子どもたちに大人気です。



コメンテーター 田中 千鶴子 (たなか ちづこ) ナルク本部、常務理事・子育て担当。高槻市放課後子ども教室運営委員会・委員長。「高齢者ができる子育て中家庭の支援」をテーマに活動実施中。



コーディネーター 植本 壽満枝 (うえもと すまえ) ナルク枚方拠点、副代表。保健師として、保健所・産業保健に従事。2009年ナルク入会。福祉施設・子育て支援主担当。健康寿命を目指している。



FAX参加申込書

FAX 072-846-4001

お名前 (よみがな) (年齢)

() (歳)

電話番号

FAX番号

ご所属 (組織名、自治会、老人会、NPO、フリーなど)

同伴者(よみがな) (年齢) (保育)

() (歳) (保育 要 不要)

「子育て」について悩みや疑問がございましたら、こちらにご記入ください。当日、パネルディスカッションや、質疑応答の際に可能な限り、配慮いたします。

☆ FAXで申し込まれる方は、必ず返信先のFAX番号をお書きください。

☆ ご提供いただいた個人情報は、確認のためにのみ使用いたします。目的以外には一切使用しません。

☆ 問い合わせ先 : ナルク枚方拠点「天の川クラブ」事務局 担当: 和田 亮吉
TEL: 072-846-3975 (平日10時~15時)